

令和7年度 国語 (01コア・05プラス)

試験開始の合図があるまでに、次の注意をよく読んで、間違いないように受験してください。

1. 試験開始の合図があるまで冊子を開かないでください。
2. この冊子には問題15ページ、マークによる解答用紙 $\boxed{\text{マーク}}$ 、記述による解答用紙 $\boxed{\text{記述}}$ 各1枚がセットになっています。
3. 試験開始の合図があったら、問題のページ数を確認し、解答用紙 $\boxed{\text{マーク}}$ ・ $\boxed{\text{記述}}$ をミシン目で折ってから冊子よりていねいに切り離し、すべての解答用紙に受験番号を記入してください。解答用紙 $\boxed{\text{マーク}}$ の受験番号欄は、右を参考に記入してください。
4. 問題・解答用紙に落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
5. 解答用紙 $\boxed{\text{マーク}}$ はすべてHBの黒鉛筆(シャープペンシル可)で記入することになっています。答えを訂正する場合は、プラスチック消しゴムでよく消して、訂正してください。プラスチック消しゴムを忘れた人には貸与します。
6. 解答用紙 $\boxed{\text{記述}}$ は、HB以外の黒鉛筆(シャープペンシル可)や黒・青の万年筆またはボールペンを使用してもかまいません。
7. 文字ははっきり、ていねいに書いてください。
8. 解答用紙の点数欄には何も記入しないでください。
9. 複数の解答用紙がある場合、使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。

例 受験番号が
0637のとき

受験番号					
	千位	百位	十位	一位	
	0	6	3	7	
0	●	○	○	○	○
1	○	○	○	○	1
2	○	○	○	○	2
3	○	○	●	○	3
4	○	○	○	○	4
5	○	○	○	○	5
6	○	●	○	○	6
7	○	○	○	●	7
8	○	○	○	○	8
9	○	○	○	○	9



2025 01コア・05プラス 国 語

解答用紙 マーク

良い例	悪い例
<input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークすること。

二

問(三)

	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	
P	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	P
Q	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	Q
R	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	R
S	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	S

問(四)

	a	b	c	d	e	f	g	h	
X	a	b	c	d	e	f	g	h	X
Y	a	b	c	d	e	f	g	h	Y

問(五)

1	2	3	4	5	6	7	8
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

受験番号					
	千位	百位	十位	一位	
0	①	②	③	④	⑤
1	①	①	①	①	①
2	②	②	②	②	②
3	③	③	③	③	③
4	④	④	④	④	④
5	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
6	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
7	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
8	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
9	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

問(六)

1	2	3	4	5
①	②	③	④	⑤

問(七)

1	2	3	4	5
①	②	③	④	⑤

問(八)

1	2	3	4	5
①	②	③	④	⑤

三

問(二)

	1	2	3	4
A	①	②	③	④
B	①	②	③	④
C	①	②	③	④
D	①	②	③	④
E	①	②	③	④

問(三)

a	b	c	d
①	②	③	④

問(四)

	a	b	c	d
ア	a	b	c	d
イ	a	b	c	d
ウ	a	b	c	d

問(五)

1	2	3	4
①	②	③	④

問(六)

1	2	3	4	5	6
①	②	③	④	⑤	⑥

問(七)

1	2	3	4
①	②	③	④

本欄は記入しないこと。	
十位	一位
①	①
②	②
③	③
④	④
⑤	⑤
⑥	⑥
⑦	⑦
⑧	⑧
⑨	⑨

CB01K-OMR



二〇二五 国語 解答用紙 記述

01コア・05プラス

受験番号		

一

1

2

3

す

4

り

5

評点

--	--

二

問 (一) ア

イ

ウ

評点

--	--

問 (二) I

II

III

IV

評点

--	--

三

問 (一) 1

2

評点

--	--

総評点

--	--

令和7年度 入試問題訂正票

法・経済・文・理・国際社会科 学部 コア試験
法・経済・文・理・国際社会科 学部 プラス試験

科目 国語 の試験問題について、訂正があります。

記

12 ページ (注) 1 行目

誤

良岑宗貞

正

よしみねのむねさだ

良岑宗貞

以上

問題は次のページより始まります。

— 次の傍線部の片仮名を漢字に直し、漢字はその読みを平仮名の現代仮名遣いで、解答欄に記入しなさい。(配点十点) 「解答用紙記述」

- 1 タクエツツした技術を駆使用する。
- 2 あらゆる疑惑がフツシヨクツされる。
- 3 空き缶を押しツプツす。
- 4 思わず嘲ツりの言葉を口にする。
- 5 たび重なる失態へのモウセイツを促す。

二 次 の 文 章 を 読 ん で 、 後 の 問 題 に 答 え な さ い 。 (配 点 五 十 五 点)

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(杉田敦『政治的思考』による)

〔問題〕

(一) 空欄ア～ウに入るもつとも適切な漢字一字を、解答欄に記入しなさい。ただし、同じ漢字は入りません。なお、空欄イは二箇所ありますが、二箇所とも同じ漢字が入ります。〔解答用紙記述〕

(二) 空欄Ⅰ～Ⅳに入るもつとも適切な漢字一字を、解答欄に記入し、四字熟語を完成させなさい。ただし、同じ漢字は入りません。〔解答用紙記述〕

(三) 空欄P～Sに入るもつとも適切な語を、次のa～pの中からそれぞれ一つ選んで、解答欄にマークしなさい。ただし、一つの語は一箇所にしか入りません。〔解答用紙記述〕

- | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| a 特権 | b 抵触 | c 一般 | d 充足 | e 空洞 | f 実体 | g 合理 | h 形式 |
| i 遊戯 | j 脱俗 | k 喪失 | l 存在 | m 違和 | n 穩健 | o 封建 | p 肥大 |

(四) 空欄X・Yに入るもつとも適切な語を、次のa～hの中からそれぞれ一つ選んで、解答欄にマークしなさい。ただし、一つの語は一箇所にしか入りません。〔解答用紙記述〕

- | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| a 矛盾 | b 自壊 | c 後退 | d 共振 | e 再会 | f 短絡 | g 転倒 | h 敵対 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|

(五) 傍線部 A に「人が自由になるには権力がなくなればよい」とありますが、本文では、こうした考え方にどのような問題点があるかと述べられていますか。その説明と合致するものを、次の 1 ～ 8 の中から二つ選んで、解答欄にマークしなさい。ただし、三つ以上マークした場合は 0 点とします。「解答用紙 2」

- 1 市場や企業の不正を取り締まってきた国家の役割を、どんな機関が継承するのかという問題点がある。
- 2 どの分野を民営化すべきかを決定してきた国家の責務を、どんな機関が担うのかという問題点がある。
- 3 人々の生きる自由を最低限保障してきた国家の機能を、どんな機関が代行するのかという問題点がある。
- 4 グローバル化によって増え続けてきた国家の財政赤字を、どんな機関が解消するのかという問題点がある。
- 5 国家とまったく無関係に NPO 活動が自由な利潤追求に突き進めば、誰もそれに歯止めをかけられない事態を招いてしまうという問題点がある。
- 6 国家による非効率的な作業の仕方が民間の企業や団体に引き継がれば、いかなる変化も生まれないままに終わってしまうという問題点がある。
- 7 国家が関わらない規制緩和策が実現して市場の利益が最優先されれば、社会的弱者に対するボランティア活動が、滞ってしまふという問題点がある。
- 8 国家による援助や支援がすべて廃止されれば、人々の自由と自立が実現されるという論理が、いつそう説得力をもってしまうという問題点がある。

(六) 傍線部Bに「経済的な自立性に自由の条件を求めるような前提は、現実には崩壊している」とありますが、このような「前提」が「崩壊」した理由は何ですか。その説明としてもっとも適切なものを、次の1～5の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。「解答用紙」

- 1 被雇用者にならずに済む職種はかなり限られているから。
- 2 個人の資産だけで生活できる階層が消滅してしまったから。
- 3 ベンチャー・ビジネスの可能性を摘み取る結果に陥るから。
- 4 賃労働者の権利が十分に守られる見込みが立たないから。
- 5 福祉を受けられる時代が間もなく終わろうとしているから。

(七) 傍線部Cに「市民社会論が、両方に対して均等な戦い方をしているか」とありませんが、「均等な戦い方」とは言えない理由は何ですか。その説明としてもっとも適切なものを、次の1〜5の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙 ㊦〕

1 市民社会論では、市場主義との意見の一致にこだわるあまり、市場の活動とは異なる自分たちの活動の特色を、十分に把握し切れていないから。

2 市民社会論では、自由と自発性を重視するあまり、それらに対する阻害要因が市場取引の中に隠れていることを、見逃してしまふ傾向があるから。

3 市民社会論では、国家の強制力を敵視するあまり、人々に自立的な活動を促そうとする市場主義の考え方を、積極的に受け入れるところがあるから。

4 市民社会論では、国家の活動を代行しようとする意欲が強すぎるあまり、国家が抱える財政難などの諸問題を、軽く見積もり過ぎているから。

5 市民社会論では、自分たちの主張を明確化しようとするあまり、企業と労働者の関係を、対等な契約によって成り立っていると考えがちだから。

- (ハ) 傍線部Dに「もし自由をそのようにとらえていくと、自由が平等とほとんど同じことになってしまふからです」とありますが、本文では、「自由が平等とほとんど同じ」になると、どのような限界が生じると述べられていますか。その説明としてもっとも適切なものを、次の1～5の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。「解答用紙」
- 1 平等を実現した権力による統制が強化され、権力に刃向かうための自立的な集団形成が著しく困難になる。
 - 2 平等を保障された人々の結びつきが同調圧力へと変質し、周囲の雰囲気によって自由な行動が制限される。
 - 3 平等を達成した市場主義的な価値観が重視され、いかなる保証も規制もない別種の自由の中に放置される。
 - 4 平等を約束された人々の満足感が広がり、満足感を損なうすべての発想や行為が異様なものと見なされる。
 - 5 平等を経験した集団の同質化が強まり、互いに異なる視点を生かした現状打破の可能性が生まれにくくなる。

三 次の文章は、『紫式部日記』の一場面です。宮中から里下がりをした作者が、あれこれ物思いにふける様子が描かれています。これを読んで、後の問題に答えなさい。(配点三十五点)

風の涼しき夕暮、聞きよからぬひとり琴をかき鳴らしては、「嘆き加はる」と聞き知る人やあらむと、ゆゆしくなどおぼえはべるこそ、をこにもあはれにもはべりけれ。さるは、あやしう黒みすすけたる曹司¹に、箏²の琴、和琴、調べながら、心に入れて、「雨降る日、琴柱倒せ」なども言ひはべらぬままに、塵³つもりて、寄せ立てたりし厨子⁴と柱とのはざまに首さし入れつつ、琵琶も左右に立ててはべり。大きな厨子⁵よろひに、ひまもなく積みてはべるもの、一つには古歌、物語のえもいはず虫の巢になりたる、むつかしく這⁶ひ散れば、開けて見る人もはべらず。片つ方に書⁷ども、わざと置き重ねし人もはべらずなりにし後、手ふるる人もことになし。それらを、つれづれせめてあまりぬるとき、一つ二つ引き出⁸でて見はべるを、女房集まりて、「御前はかくおはずれば、御幸ひはすくなきなり」「なでふ女か真名書⁹は読む。むかしは経読むを」 X 人は制しき」と、しりうごち言ふを聞きはべるにも、「物忌みける人の、行末いのち長かめるよしども、見えぬ例¹⁰なり」と、言はまほしくはべれど、思ひくまなきやうなり。ことはたさもあり。

よろづのこと、人によりてことごととなり。ほりかにきららしく、心地よげに見ゆる人あり。よろづつれづれなる人の、まぎることなきままに、古き反古¹¹ひきさがし、行ひがちに、口ひひらかし、数珠の音高きなど、いと心づきなく見ゆるわざなりと思ひ Y て、心^Aにまかせつべきことをさへ、ただわが使ふ人の目に憚¹²り、心につつむ。まして人の中にまじりては、言はまほしきこともはべれど、いでやと思ほえ、心得まじき人には、言ひて益¹³なかるべし。ものもどきうちし、われはと思へる人の前にては、うるさければ、もの言ふことももの憂¹⁴くはべり。ことにいとしも、もののかたがた得たる人はかたし。ただ、わが心の立てつるすぢをとらへて、人をばなきになすなめり。

それ、心よりほかのわが面影を恥づと見れど、えさらずさし向かひまじりたることだにあり。しかじかさへもどかれじと、恥づかしきにはあらねど、むつかしと思ひて、ほけ痴¹⁵れたる人にいとどなり果ててはべれば、「かうは推しはからざりき」「いと

艶に恥づかしく、人見えにくげに、そばそばしきさまして、物語このみ、よしめき、歌がちに、人を人とも思はず、ねたげに見おとさむものとなむ、みな人々言ひ思ひつつにくみしを、見るには、あやしきまでおいらかに、こと人かとなむおほゆる」とぞ、みな言ひはべるに、恥づかしく、人にかうおいらけものと見おとされにけるとは思ひはべれど、ただこれぞわが心と、ならひもてなしはべるありさま、宮の御前も、「いとうちとけては見えじとなむ思ひしかど、人よりけにむつまじうなりにたるこそ」と、のたまはする折々はべり。

(『紫式部日記』による)

(注) 嘆き加はる 〓 『古今和歌集』所収の良岑宗貞の詠歌「わび人の住むべき宿と見るなへに嘆き加はる琴の音ぞする」による表現。 箏の琴 〓 中国伝来の十三絃の琴。 和琴 〓 日本古来の六絃の琴。 琴柱倒せ 〓 琴柱は、琴の胴の上に

立てて絃をのせ、音の高低を調節する道具。雨の日は湿気で絃がゆるむので、琴柱を外した。 厨子 〓 置き戸棚。 首 〓 琵琶の柄から先の部分。 よろひ 〓 調度などを数える単位。 置き重ねし人 〓 作者の亡夫、藤原宣孝。 しりうごち 〓 陰口。 物忌みける人 〓 いろいろと縁起をかついだ人。 思ひくまなき 〓 思いやりが無い。 口ひひらかし 〓 口をしきりに動かし。 わが心の立てつるすぢ 〓 自分で勝手に決めた基準。 ほけ痴れたる人 〓 もうろくし、愚かになった人。 そばそばしき 〓 よそよそしい。 宮の御前 〓 作者の仕える、中宮彰子。

〔問題〕

(一) 傍線部1・2の漢字の読みを、平仮名の現代仮名遣いで、それぞれ解答欄に記入しなさい。ただし2は「れい」以外の読みを答えること。〔解答用紙記述〕

(二) 傍線部 A～E の本文中の意味としてもっとも適切なものを、それぞれ後の 1～4 の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙 3〕

A 心にまかせつべきことをさへ

- 1 相手の気持ちにしたがう方が良いことも
- 2 思い通りにしてしまったてよいことまでも
- 3 自分のこだわりを捨てるべきことすらも
- 4 思い浮かべることができただけでも

B うるさければ

- 1 わずらわしいので
- 2 おそれおおいので
- 3 やかましいので
- 4 しかたないので

C えさらず

- 1 やむをえず
- 2 そうではなく
- 3 いいようもなく
- 4 得るものもなく

D もどかれじ

- 1 議論したくない
 - 2 他人に合わせられない
 - 3 張り合わないようにしよう
 - 4 批判されないようにしよう
- E あやしきまでおいらかに

- 1 身をやつすほど困惑して
- 2 不思議なほどおっとりとして
- 3 奇妙だと感じられるほど自由で
- 4 こちらが心配になるほど真面目で

(三) 二重傍線部 a ~ d のうち、文法的意味が異なるものを一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙 1〕

(四) 波線部 a ~ u の「こと」を漢字にしたとき、もつとも適切な表記を、次の a ~ d の中からそれぞれ一つ選んで、解答欄にマークしなさい。ただし、一つの選択肢は一度しか使えません。〔解答用紙 2〕

a 異 b 事 c 琴 d 言

(五) 空欄XとYに入る語の組み合わせとしてもっとも適切なものを、次の1～4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙㊦〕

- | | | | | |
|---|---|----|---|-----|
| 1 | X | だに | Y | たまへ |
| 2 | X | のみ | Y | たまひ |
| 3 | X | だに | Y | たまひ |
| 4 | X | のみ | Y | たまへ |

(六) 本文の内容と合致するものを、次の1～6の中から二つ選んで、解答欄にマークしなさい。ただし、三つ以上マークした場合は0点とします。〔解答用紙㊦〕

- 1 他の人の前で思わず口を滑らせて、自分の尺度で他人を評価してしまうことに作者は自己嫌悪を覚えた。
- 2 中宮彰子の女房たちは、作者が中宮と親しいことに嫉妬し、女性は漢文を読むべきではないと非難した。
- 3 夫を失った悲しみから自邸に引きこもりがちであった作者を、中宮は他の誰よりも愛おしく思っていた。
- 4 雨の日にもかかわらず、作者は調律したままの琵琶を放置してしまい、女房たちに呆れられてしまった。
- 5 本音を隠すことで他の女房たちと無難な人間関係を築くことが、作者には習い性になってしまっていた。
- 6 作者は琴を弾いていても、物思いに沈んでいることを悟られてしまうのではないかと忌まわしく感じた。

(七) 『紫式部日記』ともっとも近い時期に成立したものを、次の1～4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。

〔解答用紙㊦〕

- | | | | | | | | |
|---|------|---|----|---|-------|---|------|
| 1 | 伊勢物語 | 2 | 大鏡 | 3 | 拾遺和歌集 | 4 | 雨月物語 |
|---|------|---|----|---|-------|---|------|